

オーガニック給食だより　11月号

食料統合支援センター



世界の学校給食とオーガニック

フランスでは、通称エガリム法という法律で、学校給食などの食材の一定割合を有機を含む持続可能なものにすることが定められました。韓国でも多くの自治体が環境にやさしい食材の給食を進めています。国内でも、様々な市や町においてオーガニック給食が推進されています。上峰町の挑戦は、こうした世界の大きな流れの中にあります。小さな町だからこそ、まとまって動けて、先頭を走れる――それが上峰町の強みです。

業者さんの紹介　MOA商事 今村さん



MOA商事は、農薬や化学肥料にたよらず、土の力で育てた「自然農法」の野菜やお米を売っている会社です。「グリーンマーケット」というお店が日本中にあり、インターネットでも買うことができます。育てた人と食べる人をつなぎ、人にも地球にもやさしい未来を目指しています。

●○今村さんからみなさんへのメッセージ○●

食べものについて考えてみよう！みなさんが毎日食べている野菜や果物は、どのように作られているのでしょうか？野菜や果物を育てるときには、虫や病気から守るために農薬を使うことがあります。また、農薬を使わずに育てる方法もあります。食べものは、わたしたちの体をつくる大切なものです。そして、食べものを育てる土や水、虫や小さな生きものも、自然を守るために大切な仲間です。食べものがどこで、どのように作られているのか、考えてみませんか？自分の体も、自然も大切にする。そんな食べものの選び方を、一緒に考えていきましょう！

今月のオーガニック野菜

にんじん　・　れんこん　・　しょうが　・　さといも

ピーマン　・にら　・　白ねぎ　・　かぶ

玉ねぎ　・　こまつな　・　ほうれん草　・　水菜

◎こまつな、ほうれん草、水菜、

れんこんは佐賀県産 です♪

